

# 札幌社保協 FAXニュース

2009年12月4日(金)  
社保協事務局 発行  
Tel823-0867 Fax821-3701  
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

次回の国保・介護・  
後期高齢者110番は  
12月24日(木)です。

## 保育予算を増やし、保育を良くして！

### 保育連・保育労組が陳情署名を議会へ要請

札幌保育連と保育労組は12/3に市議会へ陳情署名の提出と、陳情採択の要請を15人の父母・保育士が参加して市議会の各会派へ行いました。

この日は、①保育所の直接契約・直接補助方式、保育料の応益負担の導入をやめる、②超過入所解消、希望する子どもが入所できるように保育所の整備など、5項目を要望する陳情署名を75,223人分提出しました。各会派へは幹事長や担当の文教委員の議員を中心に直接会ってお願いしました。

木村保育連会長と東区の2人の保育士・子どもさんを抱いて参加した母親は、超過入所で大変な保育園の状態や、保育士が子どもに余裕を持って接することができない忙しさ、同じ仕事でも臨時で低い待遇、収入が減っている中では保育料負担が大変など、対応した議員に実情を訴えました。

陳情は来年1月の市議会厚生委員会で審議される予定です。



↑ 署名を提出  
→ 各会派・議  
員へ要請

## 後期高齢者医療制度 すぐに廃止しないのは公約違反だ!

### 北区社保協が宣伝

北区社保協主催が主催した「後期高齢者医療制度廃止」緊急リレー演説会が11月21日に北区麻生ダイエー前にて行なわれました。鳩山新政権はマニフェストに掲げた公約に対して「75歳で区別するのは信じられない制度」と言いながら「老人保険制度に戻すには時間がかかる」「廃止は4年以内」健康保険の一元化とあわせて廃止するものだと言い始めています。

参加した年金者組合北支部の小林さんは「このままにしていたら保険料は天井知らず上がってしまう」「明確な公約違反だ」と言います。各弁士は、「公約を守れ」と力強く訴えました。



## 生活保護行政の改善、国保・介護の要望

### 東区守る会・社保協が対区交渉

東区生活と健康を守る会と社保協は12/2に区の保護課、国保課と交渉を行い、約30人が参加しました。

生活保護では、職を失うなどで友人宅へ居候などをしている人の保護申請、一時扶助の説明、ケースワーカーの対応などが焦点に。居候などの場合の保護申請は実情を見て個々に判断すると回答。保護申請時を含めてケースワーカーの説明が不十分で不親切、配慮に欠けた発言があるという声が多く出され、区としても今後の研修や教育の改善を約束しました。

国保の短期保険証が窓口で留め置きされている問題では、その中には高校生以下の子どもも含まれていることが、改めて明らかになりました。参加者からは、どのくらいの人数がいるのか、子どもが受診できにくい状態を作りだすので、資格証明書世帯と同様に子どもには保険証を出すべきであると声が出されました。

